

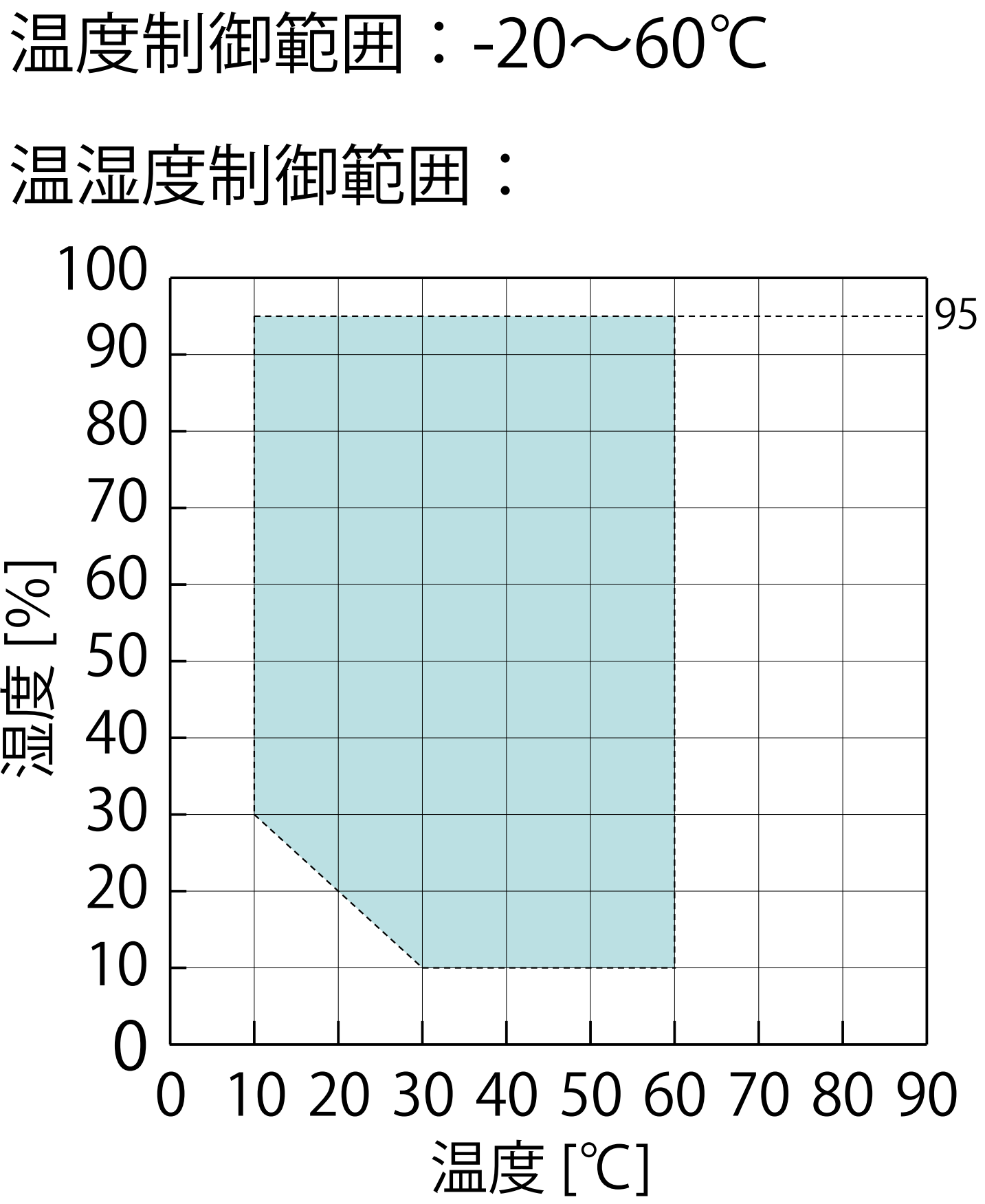
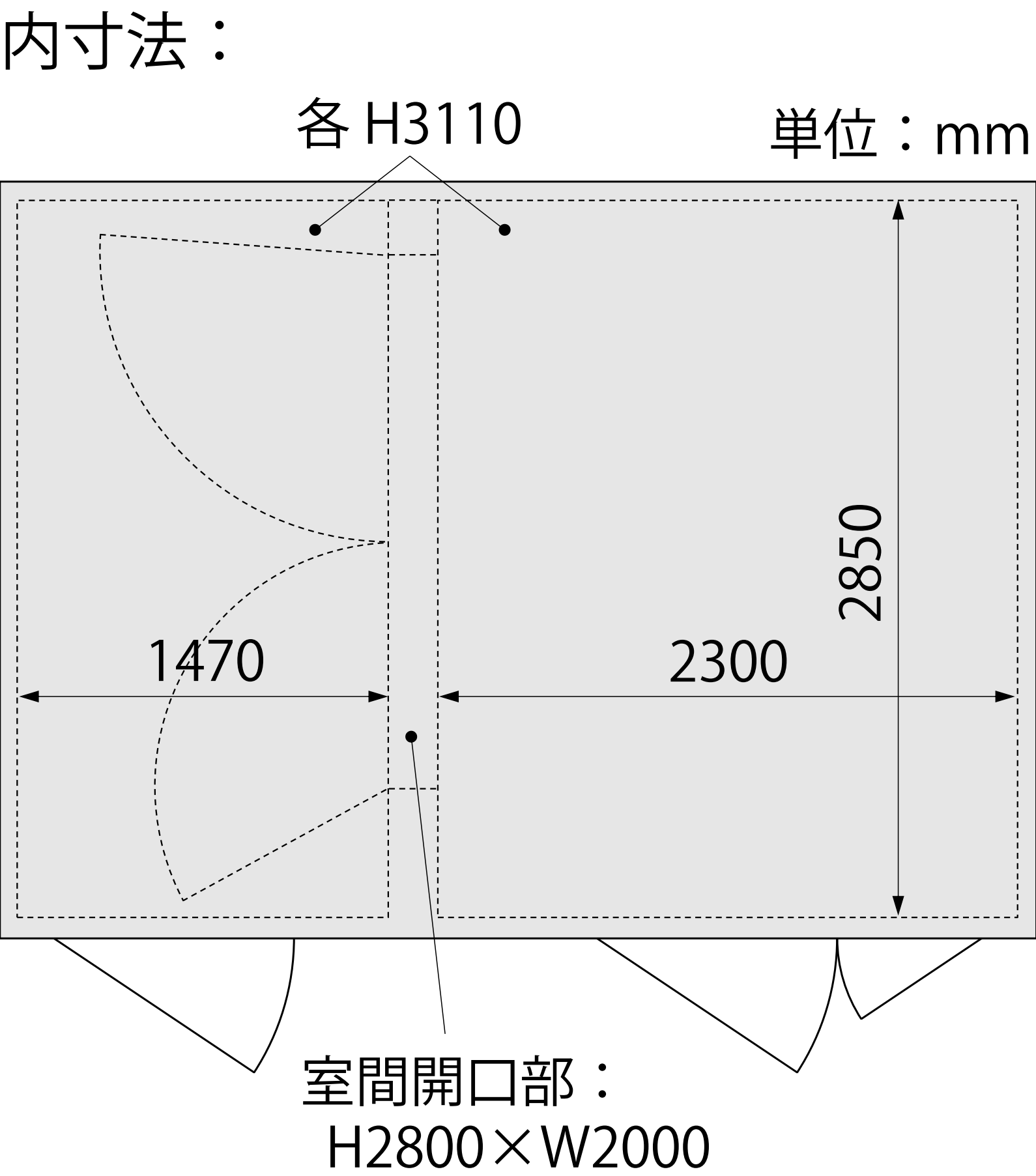
◆ 概要

ドアや家具などの製品や，木質ボードや集成材などの材料に温湿度負荷をかけて，寸法形状の変化や接着不良の有無などを確認できます。温湿度条件は，実際の使用状況を想定したものや，通常ではあり得ない過酷なものを設定できます。とくにダブルチャンバー式環境試験室では，ドアやパネルなどの製品について，その面の両側に異なる温湿度負荷をかける環境試験を実施できます。

◆ 参考規格

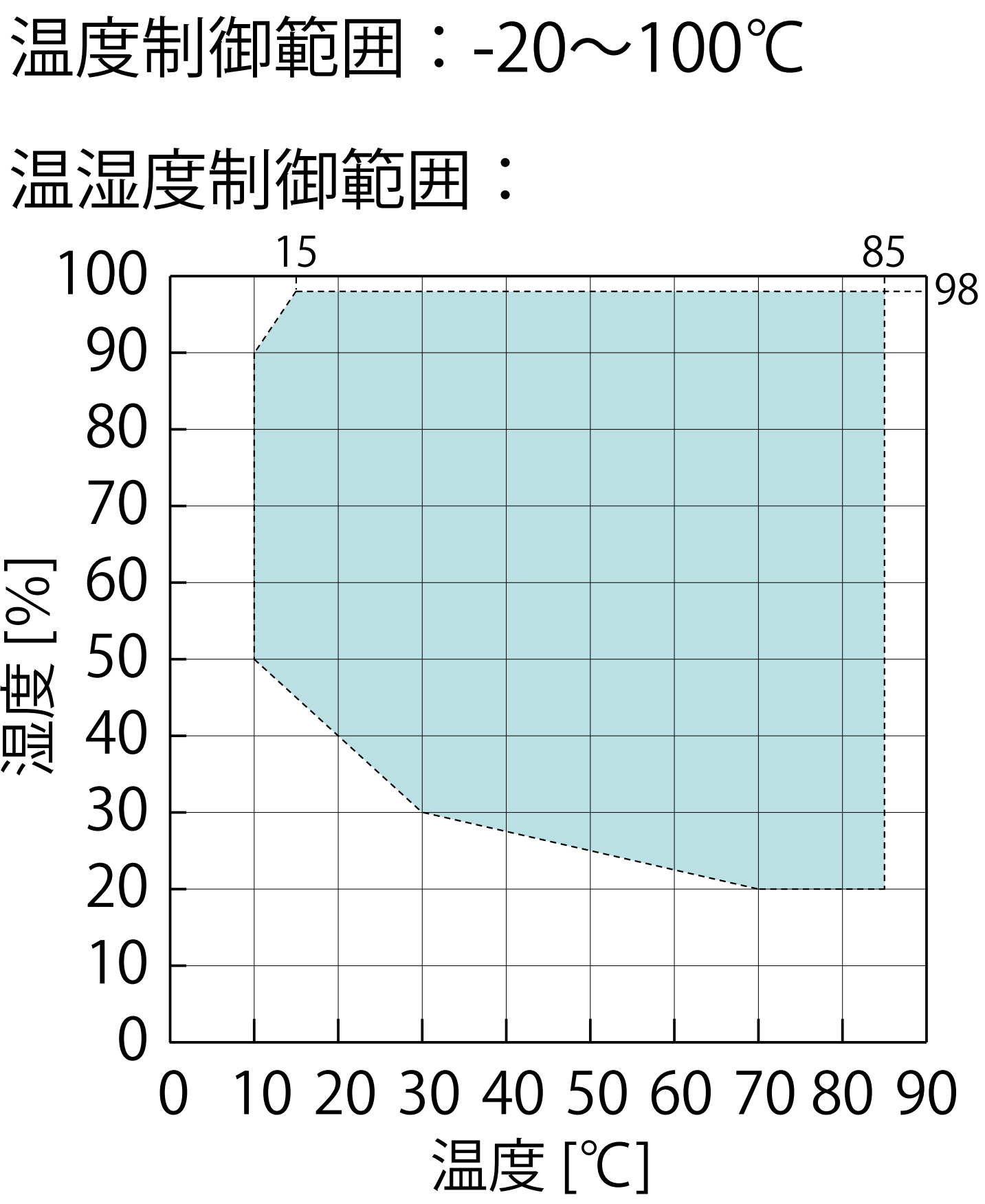
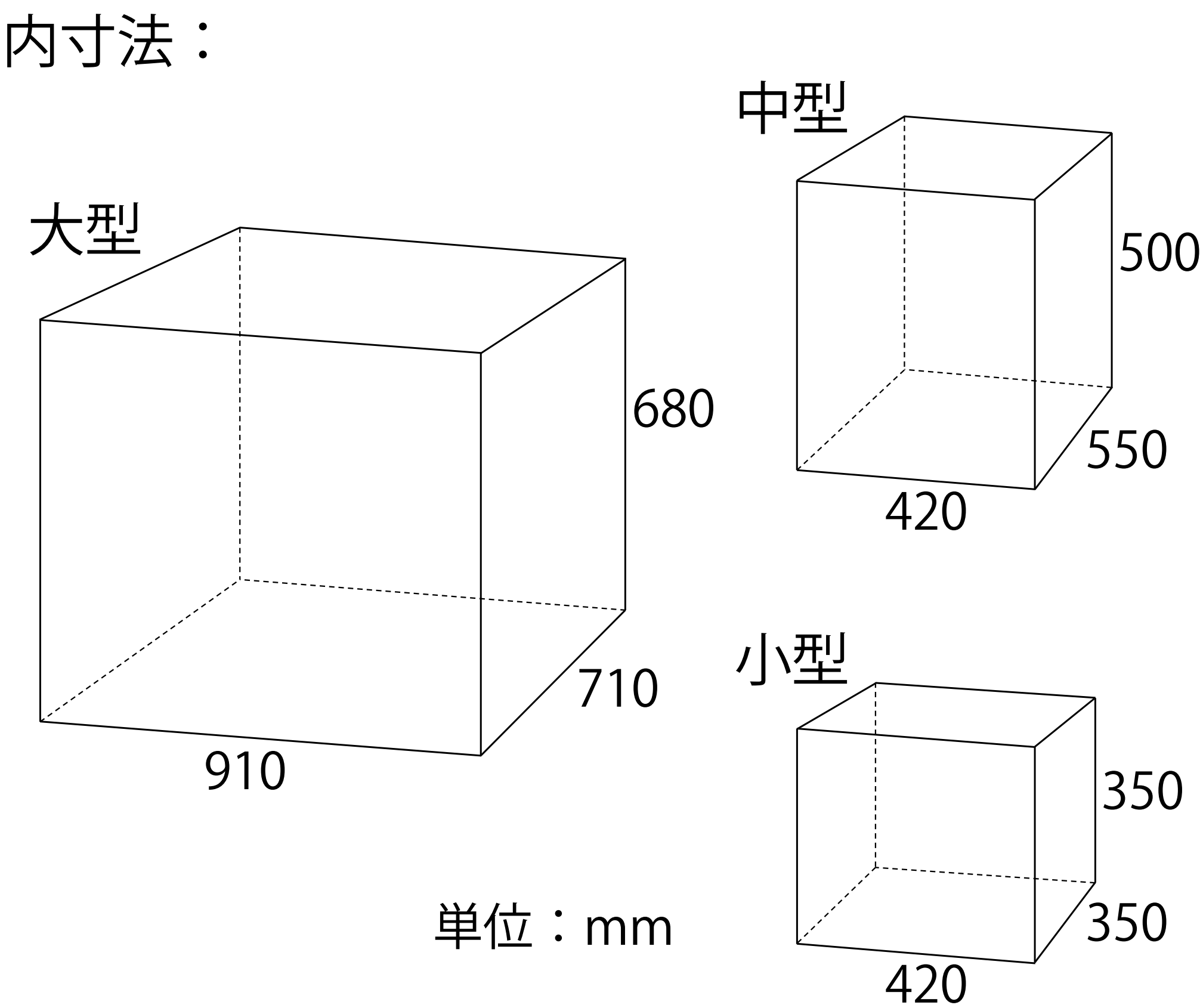
なし (依頼者側で試験条件を決めてください。)

ダブルチャンバー式環境試験室



依頼試験手数料			開放試験装置利用料金		
手数料区分	単位	単価 (円)	開放試験装置名等	単位	単価 (円)
24 ダブルチャンバー式環境試験			九 ダブルチャンバー式環境試験室 (空調設備1機使用)	1時間	1,070
(イ) 空調設備1機使用	1件	4,030	十 ダブルチャンバー式環境試験室 (空調設備2機使用)	1時間	1,200
	追加	1時間毎に加算			
(ロ) 空調設備2機使用	1件	6,490			
	追加	1時間毎に加算			
		1,200			

恒温恒湿器



依頼試験手数料			開放試験装置利用料金		
手数料区分	単位	単価 (円)	開放試験装置名等	単位	単価 (円)
13 耐候	1件 (8時間まで)	5,400	二十六 大型恒温恒湿器	1時間	460
	追加	8時間毎に加算	二十三 恒温恒湿器	1時間	270
		2,320			